

4月の主な行事

- 4月3日(月) 辞令交付式 理事長訓示
合同職員会議
- 7日(金) 工賃支給日
- 8日(土) 土曜利用日
- 14日(金) 遠足代替行事室内お花見

4月誕生月のみなさん おめでとうございます

齋藤サト子さん 池田亜希子さん
八巻裕幸さん 鈴木良子さん
おめでとうございます。誕生会は、5月生まれの皆さんといっしょに5月に行います。お楽しみに。

令和4年度皆勤者をたたえる



皆勤賞を受け取る利用者さん



期末手当を受け取る利用者さん。どら焼きもいっしょに受け取りました

3月31日、令和4年度の最終日、出勤率100%利用者さんを称え、皆勤賞を贈りました。またこの日は皆勤賞授与に先立ち、一年間のご苦勞ぶりとして全員に期末手当を支給しました。

中木所長からあいさつがあり、利用者さんへ1年間の就労をねぎらい、結びにみんなで拍手してお互いの1年間の仕事を称えあいました。みなさんご苦勞様でした。

(関連記事6頁)

ごあいさつ

新年度がスタートしました。社会福祉法人あぶくま福祉会吉田理事長
ほどはら授産所保護者会池田会長、ほどはら授産所中木所長より、新年
度にあたって、ごあいさつを申し上げます。



令和5年度のスタートにあたって



社会福祉法人あぶくま福祉会
理事長 吉田修次郎

桜花爛漫、今年も温暖化により桜だよりが早くやってきました。このお便りが皆さんの
お手元に届く頃には満開となっているかもしれません。本当に過ごしやすい季節となり、
利用者の皆さんにとっては、外での活動が楽しみな季節を迎えました。

さて、新型コロナウイルス感染症は4年目に入っており、長い間、対面での活動が自粛
され、マスクで顔を隠す生活が続いておりますが、このところ少し感染者が減少してきて
おり、国では3月13日からマスクの着用は個人判断となり、そして5月8日からは感染
症法を改正して2類相当から5類に移行するとしています。社会的にはイベント等での声
出し応援や会食等も緩和されあたかも収束した感もありますが、感染者は毎日発生して
おりますし、型を変えていつまた流行するかわかりませんので、利用者の皆さんには、当面
の間はこれまで通り感染症対策を施しながらの支援となります。そして、感染状況を勘案
しながら、施設での活動を徐々に感染前に戻していきたいと考えております。ご家族の皆
さんには、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、平成29年から始まりました社会福祉充実計画事業も6年を要してようやく昨年
度で完了し、ほどはら授産所の花卉園芸ハウスが完成、冬季間寒風の中の作業からハウス
内での作業となり作業環境を改善されたものと思っております。

しかし、この間、充実計画で多額の資金を投入し、併せてこの事業とは別途に昨年は両
施設の空調設備の入れ替えや送迎システム変更によりワゴン車の購入、だての郷の雨漏り
改善の為に屋上防水シートの張替え、浄化槽工事等多くのハード事業を行いました。

更に輪をかけ昨年末からの光熱水費や食料品を始めとする諸物価高騰もあり、各施設の
財政状況は大変厳しいものとなっております。

このことは、過日開催しました、理事会、評議員会でも理事・評議員の皆様から大変厳
しいご意見、ご指摘を頂きました。

従いまして、令和5年度は、用紙1枚無駄にすることなく、経費節減の徹底を図り、法
人の財政健全化を進める必要があります。

私たちは財政厳しい中では有りますが、利用者サービスの向上を図っていく必要があり
ます。これからも社会福祉法人の使命である「地域に開かれた施設」として地域貢献、公
益事業の実施と共に「利用者のための施設」として努力をしてまいりたいと思ってお
りますので、保護者の皆様には、より一層のご理解ご支援を頂きますようお願い申し上げ、新
年度スタートにあたってのご挨拶といたします。



年度初めにあって

ほどはら授産所保護者会

会長 池田光雄

仲春の候 皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃、当施設の運営につきましては、特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナ感染が下降気味になってきていますが、まだ油断はできないと思っています。今年の夏ごろにまた感染拡大があるとされています。今まで以上に感染拡大防止に心がけていかなければと思っています。

社会福祉充実計画事業によって5年間、給食費を法人に負担いただきましたこと大変ありがたく感謝申し上げます。食材費の高騰にもかかわらず5年前と同額で実施していただくことになり恐縮にしています。

常日頃、所長さんはじめ、職員の皆様には利用者に対しての指導に対し、厚く御礼と感謝を申し上げます。明るい職場で協力し合い、生産能力を高められるように願っております。保護者の皆様には今まで以上にご協力をいただき、ほどはら授産所がますます発展しますよう願っておりますのでよろしくお願いいたします。

新年度スタートにあたって

ほどはら授産所 所長 中木雅彦

新年度を迎えました。依然として続く新型コロナウイルス感染症への心配と物価高等による支出見直しなど課題多い新年度のスタートになりました。

ほどはら授産所利用者さんは、昨年一年、各作業班とも一生懸命仕事に励みました。コロナ感染予防のため外出行事は我慢し、昨秋には感染者急増で1週間施設休業となるなど、いつもと違う1年になりました。利用者・保護者の皆様の温かいご理解とご支援を賜り、施設運営できましたこと御礼を申し上げます。

コロナ感染症の国の基準緩和で、マスク着用が各人の判断に委ねられ、来月からはさらに感染対策分類が5類に引き下げられます。当施設もその基準に沿ってほしいと思う保護者さんもいらっしゃるかもしれませんが、ここは重症化リスクを抱える方が多く、集団感染の心配があり、マスク着用、三密回避、手洗い・うがいの励行で従来通りコロナ対策を継続していきますので、ご理解・ご協力どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて小職も着任以来年4年9か月がたちました。毎日、利用者の皆さん、保護者の皆さん、職員の皆さんとコミュニケーションを深めながら、施設運営をしております。利用者さんがうれしいことや楽しいことは2倍に、悲しいこと、つらいことは半分にしてあげて皆で分かち合いながら過ごしております。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ほどはら授産所作業各班とも、時の経済状況に大きく左右される就労支援となりますが、就労収入アップ・工賃アップを目標に、当職はじめ担当職員が今年も一生懸命支援してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、今年度も先が見えない社会情勢の中、初心に帰って利用者さんのことを思い、寄り添い、「授産所に来てよかったぁ」と言われるよう、利用者の皆さんの居心地が良い施設運営をしてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ほどはら授産所作業班 令和5年度活動方針！



作業班担当から、今年目標や活動の方針をお伝えします。本年度もよろしく
お願いします。

農耕園芸班



農耕園芸班では、大型ハウスと倉庫の整備が4年度に完了したことから、5年度より
整備された施設を利用して花苗栽培を本格的に開始します。

現在、春夏のマリーゴールドやサルビアなどの植替え作業を行っており、6月末まで
植替え、管理、納品など繁忙期をこれから迎えようとしています。秋冬はパンジー・つ
りがねそうなどの栽培を予定しております。

園芸作業を行う利用者の皆さんは、たくさんの植え替え作業をはじめ花苗の運搬や納
品苗揃え、ポットの汚れ取り、環境整備などの屋外作業に根気よく、力強く取り組んで
いただいております。今年度も利用者皆さんの大いなる活躍に期待しております。

昨年中止となった「花市ウィーク」「あぶくま祭」は、今年は開催できると思います
ので、より一層作業に励んで地域の皆様に喜んでいただける花苗栽培を目指します。

みなさん力を合わせて「ほどはらの花」を「たくさん咲かせっぺない！」

(担当 佐藤典昭管理者)

手工芸班



手工芸班の皆さんは、どんな作業に対しても意欲満々です。しかし、年度末に入ったところから
またコロナの影響を受け、タオルの作業量が減ってしまいました。そのため班の枠を超え段ボー
ル班やリサイクル班の作業の手伝いをさせていただいています。利用者さんにとっては、新たな
自分の可能性を開花させています。

まだまだ、コロナウイルスの影響を受け作業に制約がかかることも懸念されますが、令和5
年度は作業班の枠を超え、皆さんで協力して作業を行っていききたいと思います。

ご家族の皆様は、利用者の皆さんの新たな芽を楽しみにしていただき、成長を見守っていただ
けたらと感じております。

それと同時に、現在行っている作業に対しても温かく見守りください。

保護者の皆様方に温かいご支援をいただきながら、令和5年度はより飛躍した年にしてい
きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(担当 菅野富江生活支援員)

段ボール班



新年度を迎えて、新たな意欲で作業が始まりました。本年度も男性4名・女性5名・シルバー職員3名の体制で作業に従事していきます。

昨年度まではコロナ禍の影響が大きく、段ボール下請け作業にもそのあおりを受け、注水量に減少傾向がみられました。少ない量ながらもみんなで分担し、協力しながら、なんとか乗り切ったという状況でした。今年度は経済活動も回復して収益アップをめざしたいところです。

物流の一翼を担う授産所段ボール班として、自分の作業に責任をもって正確に・迅速に仕上げるのが今後ますます必要になってくると思います。

苦手な作業のある方は、少しずつ出来るように練習を繰り返し、自信を身につけていく。得意な作業がある方はさらに技術を向上させて生産力向上に繋げていただき、社会経済の期待に responding いただきたいと思います。

何よりもみなさんが、ケガ・病気などなく、一年を安定して作業できるようにすることが大切です。規則正しいリズムで生活し、疲れたら休息する。困ったこと・わからないことなど自分から意思表示をできるようにし、無理のないストレスフリーな作業環境を作っていくながら、仲良く・協力し合える関係になっていただきたいと思います。今年度一年、どうぞよろしくお願ひいたします。

(担当 木村光永目標工賃達成指導員)

リサイクル班



温かい春の陽気が続く中、新年度スタートの時期を迎えました。

リサイクル班の皆さんには、今年度も1年を通し病気や怪我に気を付け、元気に出勤して作業に取り組んで欲しいと思います。今年度の作業内容は、引き続き電子機器の分解と分別を行うリサイクル作業と介護ベッドの洗浄作業が中心になります。受注される作業量も安定し継続してきていますので、作業を丁寧にそして手早く進め、受注先の企業様から信頼されどんどん仕事を任されるように頑張りたいと思います。

前年度末から班に新しいメンバーが加わりましたので、分からない作業についてはみんなで優しく教えて下さい。作業は、一人で出来る部分と周囲の人達と協力しなければならない部分があります。自分の得意な作業を進めながらも、周囲と協力しながらリサイクル班全体で頑張っていきたいと思います。

外出行事はまだ難しい状況にありますが、代替え行事等作業以外の活動にも皆さんと楽しく参加していきたいと思っています。よろしくお願ひします。

(担当 鈴木信行主任)

2月3月生まれ誕生会 ひな祭りに合わせて開く！



正面に整列した誕生者の皆さん

3月3日、午後の作業を早めに切り上げて2月3月生まれ利用者の誕生日を祝う誕生会とひな祭りを祝うつどいを開きました。初めに中木所長からお祝いの言葉があり、みんなで♪ハッピーバースデーを歌って、2月と3月に生まれた利用者8名の皆さんを祝福しました。誕生者の皆さんにはバースデーカードがプレゼントされました。そして、ひな祭りに合わせて「うれしいひなまつり」を歌って、高橋友美さんの乾杯の発声で飲み物とケーキをいただき、みんなで誕生者とひな祭りを祝いました。

令和4年度利用者さんの誕生会は、今回で全員をお祝いすることができました。皆さん、おめでとうございます。新年度も基本2月に1回の日程で誕生会を行います。（誕生月によって該当者がいない場合、日程調整をして行います。詳しくは年間スケジュールを参照してください）利用者の皆さん、お楽しみに。

内科検診行う

3月16日、ほどはら授産所利用者さんの内科検診を行いました。当日は、ほどはら授産所嘱託医の福島松ヶ丘病院院長 山本俊昭先生に、利用者さんの内科的な健康状態を診ていただきました。担当職員から昨年秋に行った健康診断の結果をもとに、利用者さんの日々の健康状態を山本先生に伝え、先生から助言をいただきました。

利用者さんたちは、山本先生の診察を緊張した面持ちで受けていました。内科検診の結果は全員異常ありませんでした。この結果に安心することなく、日々、自分自身の健康管理を行い、病気にかからないよう気をつけていただきたいと思います。まずは、三食きちんと食べ、食事の後は適度な運動が大切です。実践を！

令和4年度皆勤賞 おめでとうございます

令和4年度は、コロナ感染拡大防止のため施設休業となったり、ワクチン接種による経過観察、コロナ感染で出勤停止があったり、基準出勤日数が個々人異なった中での皆勤賞（出勤率100%）は次の皆さんです。

皆勤賞おめでとうございます
齋藤 満さん 佐々木仁志さん
菊地昭広さん 本田真由美さん
一年間無欠席でした。祝！

全体的に出勤率が去年より上がりました。利用者の皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

新規利用者 大橋千晴さんを迎える



入所式であいさつする大橋さん

3月6日、ほどはら授産所に今年3月まで支援学校高等部を卒業した大橋千晴さんを、新しい仲間として迎えることができました。

当日、朝の会で入所式を行い、中木所長から「心から歓迎します。実習の経験を活かし、元気にお仕事をしてください」と歓迎の言葉があり、大橋さんからは「皆さんと仕事を頑張ります」とあいさつ。施設利用にあたって抱負を述べてくれました。

大橋さんはリサイクル班に配属になり、毎日電子部品の分解作業に取り組んでいます。だんだん授産所の作業や過ごし方に慣れ、多くの利用者さんとふれあい、友達を作って元気に頑張ってくれることと思います。

千晴さんに直撃インタビュー！

ほどはら授産所に通って4週間が過ぎました。授産所の活動に少し慣れてきた千晴さんに直撃インタビューをしました。自己紹介を兼ね、いろいろと答えていただきました

ほどはら授産所のみなさんにひとことどうぞ。

皆さんといっしょに頑張りますので、どうぞよろしく願います

- Q 誕生日はいつですか。
A 5月15日
Q 血液型と星座は何ですか。
A O型、おうし座
Q 趣味は何ですか。
A お絵描き、パズル
Q あなたの自分の長所は？
A 明るいとこ、整理整頓が得意
Q 自分の短所は？
A 人に気持ちを伝えるのが苦手

- Q 好きなテレビ番組は何ですか
A ポケモン、ドラえもん
Q 好きな食べ物はなんですか。
A ラーメン、うどん、カレーライス
Q 好きな音楽（楽曲）
A ひまわりの約束、嵐のふるさと
Q 好きなスポーツはなんですか。
A バドミントン、サッカー、バスケットボール
Q 好きな花はなんですか。
A さくら、ひまわり、チューリップ

担当職員から

入所おめでとうございます。みんなで千晴さんが入所する日を待ち遠しく思っていました。これから新しい環境での生活、お仕事となります。楽しい事や心配事あるかと思いますが、職員やお友達はみんな千晴さんを応援、協力します。1年無理をしないでお仕事頑張ってください。

（鈴木主任）

お家の方から

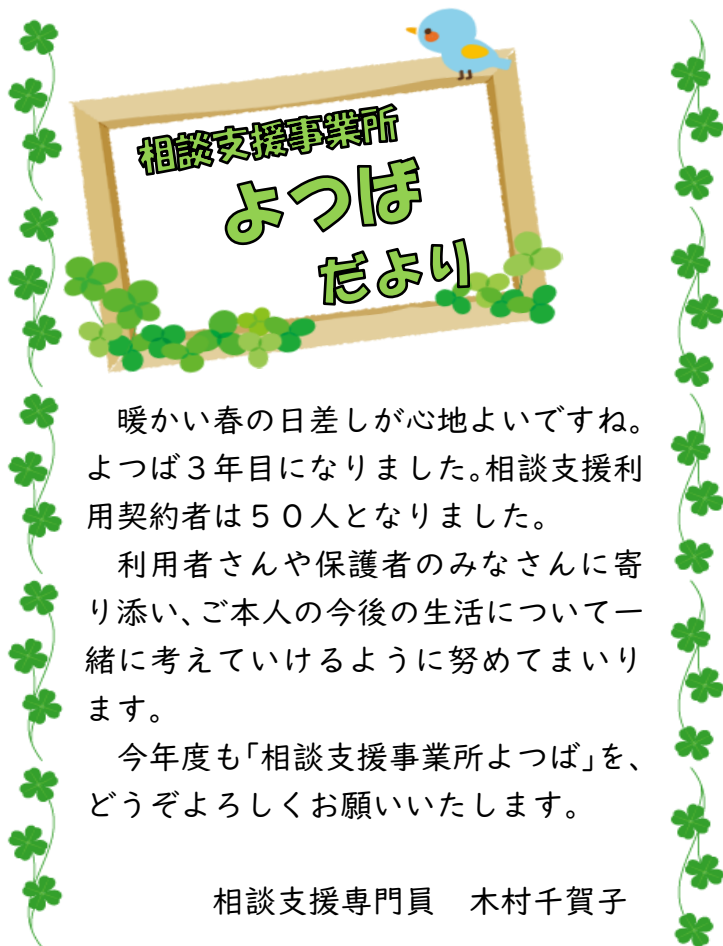
3月からお世話になっています。高2から高3に前期と後期計4回、ほどはら授産所で実習しました。千晴からたくさん作業があることを聞きました。自分ができる作業を増やして頑張りたいと思います。何事もわからないことがたくさん出てくるとは思いますが、授産所の皆さんにお世話になります。どうぞよろしく願います。千晴には、体に気をつけながら仕事を大切にしたいと思います。

千晴の母より

「部屋をこまめに掃除にしてくださいにします」「運動や食べ物に気を付け体重を減らしたい」「たくさんお話をして気持ちを伝える」「習字に挑戦しきれいな文字がかけられるようにしたい」など、グループホームの利用者さんはそれぞれに目標を持ち新年度をスタートさせようと意気込んでいます。今年度も支援員、世話人全員でみなさんの目標と生活を見守り支えていきたいと思ひます。

皆さんは色々な理由で共同生活での経験を積んでいます。実家の生活は気が休まり一番だと思ひますが、家庭以外の環境での生活はこれからの人生に大切な経験です。ストレスを感じる面もあると思ひますが、共に生活する仲間お互いに励ましあい、優しい気持ちを持って生活して欲しいと思ひます。ホーム内では、新年会、節分、お彼岸、クリスマス会と小さな催しを通して、季節の移り変わりをみなさんで楽しんでいこうと思ひます。日頃の手洗いや消毒、行動に気をつけ健康で1年過ごしていきましょう。今年度もよろしくお願ひします。

(担当：グループホームスクラム サービス管理者 鈴木信行)



暖かい春の日差しが心地よいですね。よつば3年目になりました。相談支援利用契約者は50人となりました。

利用者さんや保護者のみなさんに寄り添い、ご本人の今後の生活について一緒に考えていけるように努めてまいります。

今年度も「相談支援事業所よつば」を、どうぞよろしくお願ひいたします。

相談支援専門員 木村千賀子

960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100

だての郷内

電話 024-597-6039 FAX 024-576-7815

編集後記 / 4月春爛漫、新年度事業実施に向け心弾む時期であります。マスク着用が自主判断になり、来月には5類引下げ等新型コロナウイルス感染症に対する対処の仕方が緩くなりますが、集団感染の心配は消えません。またウクライナ戦争の長期化による電気料金をはじめ諸物価の高騰や、法人はじめ各施設予算の収支にも不安な材料を抱え、課題多い新年度のスタートとなりました▼明るい話題としては、当施設に新規利用者、大橋千晴さんが加わりました。3月にだて支援学校高等部を卒業したばかりの新社会人です。ご利用ありがとうございます。利用者の皆さん、よろしくお願ひします▼今年の支援の目標は昨年からの継続で「寄り添う心とフットワークを！」をキャッチフレーズに、毎日利用者さんが楽しく仕事ができるよう心を寄り添い、4作業班体制で支援してまいります。特に農耕園芸班の皆さんには大型ハウス2年目の作業となります。花苗に寄り添って頑張ってくれることと思ひます▼6年前に戻って4月分から給食費の食材費のご負担を再開いただくこととなりました。値上げの春となった今、あまり良いタイミングではないのですが、どうぞよろしくお願ひいたします。ちなみに授産品のトイレットペーパーも仕入値段がアップし、1巻96円(税抜き価格)になりました。赤字販売はできず苦渋の決断となりました▼令和5年度も保護者の皆様の温かいご理解・ご協力よろしくお願ひします。(M)